



公民館で開催された「男の料理教室」に参加



若い世代に今の政治について分かりやすく解説



地域の防災行事に参加し消火器を手に防災活動



参議院選挙の天神大集会では司会の大役を務める



政治を身近にするために各地で街頭演説を実施



委員会で北九州LNGを訪問しエネルギー事情を視察



地元の夏祭りでは露店のお手伝いで地域にご協力



夏祭りでは地元を代表して舞台上よりご挨拶



九州電力総連の定時大会で組織内議員としてご挨拶



浸水対策として建設された鳥飼ポンプ場を視察



団体・企業等の研修の講師として県議会報告を実施



アジアに開けた博多湾の有効利用について視察

福岡県議会議員(城南区)
もりや正人
まさ と

2010.9
【県政報告】Vol.09



近況報告

わたしの政治の考え方、考え方

皆様から県議会議員として選出頂き、来春で4年が経過しようとしています。これまでの私の考えや活動に対してご支援を頂きました事、心より感謝を申し上げます。

今回の県政報告書ではこれまでの議会での質問事項を記載しております。この4年間福岡県の景気・雇用対策や県土整備、環境、社会福祉対策など県政全般や教育問題、安心安全な県民の暮らしなどについて積極的に質問してまいりました。県民のための政治とは何かを常に第一に考え、県政発展のために今後も力を尽くしていきます。

私は県議会議員として「世の中のために役立つ仕事」をさせて頂いております。これまで応援して下さった皆様に「守谷を応援して本当に良かった」「4年前に守谷を選んで良かった」と思って頂ける様、今後も議員活動を続けて参ります。

これからも変わらぬご支援ご指導を賜れます様宜しくお願い致します。



前回の選挙ポスター

福岡県議会議員 守谷正人

議会報告 平成22年6月定例会

わたしの政治の考え方、考え方

我が会派は代表質問において麻生知事の4期目の総括と残り任期の県政重点対策や子ども手当の実施効果や成人T細胞白血病(ATL)の妊婦検診の際の公費負担など県政推進の基本姿勢について質問しました。一括交付金制度等の財政問題、介護保険制度を維持するための今後の負担割合とサービス給付の内容等制度全体のあり方等の福祉問題、そして全国初の「暴力団排除条例」の施行から2カ月が経過し、現在の県民への周知啓発の現状と市町村での暴力団排除条例の制定促進等当面する県政の重要問題について麻生知事の考えを質しました。

麻生県政4期目の最後の年となりました。県政の変革や刷新、福岡県の今後をどの様に展望するのか等、真剣に考える時期が近づいています。

👉 お知り合いの方をご紹介ください。
多くの皆様に、私の考え方をご理解頂きたいと思っています。ご親戚、ご友人、お知り合いの方をぜひご紹介ください。

👉 ボランティアに参加してください。
ピラ配りや軽作業等、私の活動のお手伝いをして頂ける方を求めています。ご協力をお願い致します。

👉 個人献金のお申し込み。
私の政治理念に賛同頂き個人の立場で財政面からご支援頂ける方からの献金を随時お受けしています。



◆ 議員活動4年間での議会質問



県民の皆様の声を県政に積極的に届けてきました。これからも県民が主役の政治を行ってまいります。

県内の橋梁の安全性について(平成19年9月議会)

県が管理している橋梁の安全性と今後の予算や整備計画について質問
 ▶ 修理の検討を行う必要があると判断された橋梁は約3割となっていることが判明。このことを受け橋梁の長寿化に向けた計画「福岡県橋梁長寿命化計画」を策定に至る。又、県下の各市町村を訪問し、長寿化計画等の説明・指導を現在実施しています。

「建築基準法の改正」の県内の影響(平成20年2月議会)

建築基準法の改正等により県内の建設関連業者が資金繰り等その対策で混乱している現状について質問し改善を求めました。
 ▶ 緊急経済対策資金等の対象企業の拡大や融資枠拡大(1300億円迄)、返済期間(7年→10年)や措置期間の延長などが実施され、県の融資制度の活用促進がなされました。

学校での「携帯電話」の取扱いについて(平成20年12月議会)

携帯電話の学校への持ち込みの現状について質問。又携帯電話の有害情報やいじめ、ネット犯罪から子ども達を守る対策について提案を行う。
 ▶ 「学校に必要な物は学校には持ってこない」ように児童生徒への指導強化及び保護者への周知徹底を図る様、指導が実施される。又「ネットによる誹謗中傷・いじめ等防止」が必須の学習テーマとなり、ネット問題に知見を有するボランティアや専門家を派遣することとなりました。

- 景気・雇用**
- 県内の雇用状況について
 - 県内の雇用促進対策について(若者、子育て女性対象)
 - 子育て女性企業実習付職業紹介事業について
 - 中小企業の駆け込み寺について

- 教育・学校**
- 学校での諸問題について(給食残食と食育、紫外線の児童への影響と対策、アレルギー疾患について)
 - 特別支援教育支援員について
 - 教員採用試験について

- 県土整備**
- 総合評価方式の活用について
 - 河川の総合改修について
 - 樋井川の治水対策について(国庫補助事業の採択を受ける)
 - 構造計算適合性判定機関について

- 安心・安全**
- 県民の安全な暮らしについて(交番、警察署の見直しについて)
 - 運転免許証について(“ゴールド免許センター”が開設される)

- 環境対策**
- 脱温暖化社会について
 - 地球温暖化対策について
 - 環境保全について(漂着ゴミ問題、電気自動車の普及、CO2削減の県内目標の達成について)

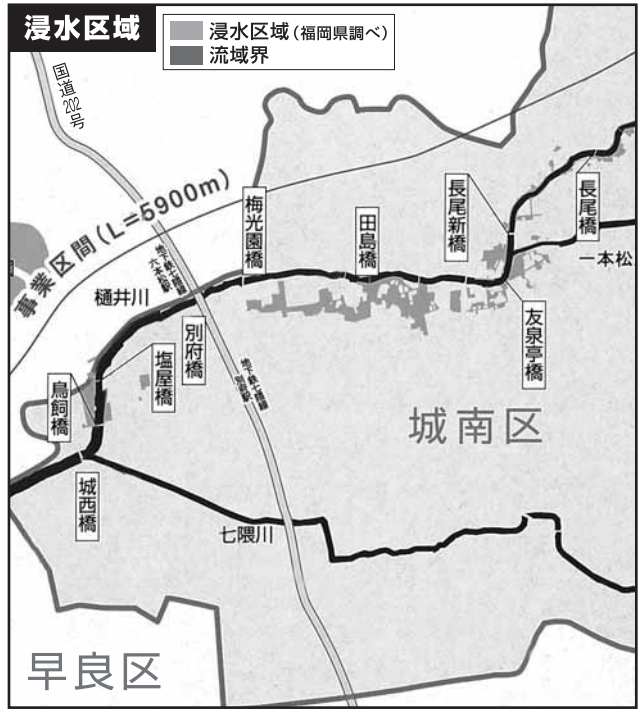
- その他**
- 電子県庁について(利用率の低さを指摘、改善が行われる)



- 社会福祉**
- 県内の障害者雇用について
 - 全国障害者スポーツ大会について

◆ 樋井川床上浸水対策特別緊急事業について **現在進行中!**

平成21年7月24日夕方からの突然の集中豪雨により樋井川流域の広い範囲で床上・床下浸水など近年ではこれまでにない浸水被害が発生しました。そこで樋井川流域付近のみなさんが安全に安心して暮らせるまちづくりを目指して、**樋井川床上浸水対策特別緊急事業**を実施します。



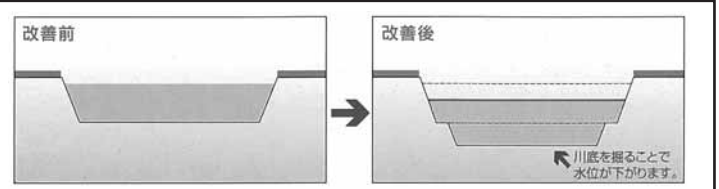
■ 樋井川の被害状況

発生した被害	浸水した面積	被害家屋戸数		
		床上浸水戸数	床下浸水戸数	浸水戸数合計
	28.5ha	172戸	238戸	410戸

- 事業区間: ふれあい橋～駄ヶ原川合流
- 事業延長: 5,900m
- 事業期間: 平成22年度～平成26年度(予定)
- 事業費: 約36億円 ● 事業内容: 河道掘削・護岸補強など

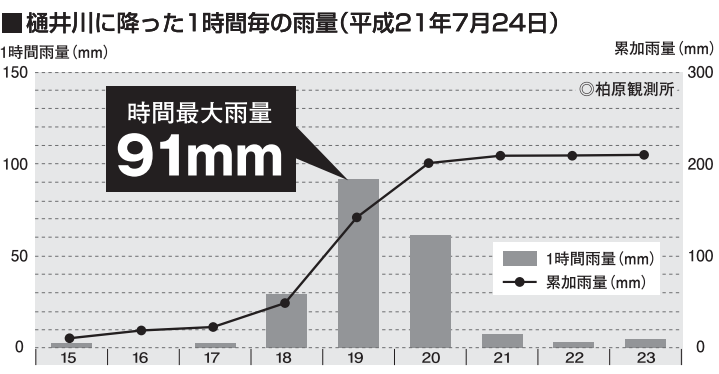
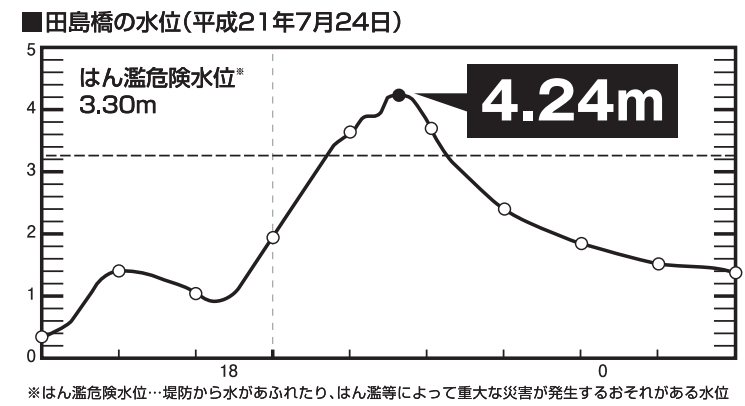
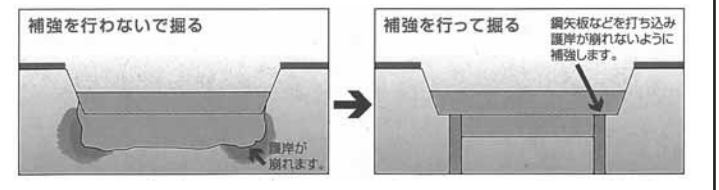
河道掘削とは?

大雨が降っても川から水があふれないようにするために、川底を掘り川が流せる水の量を増やします。



護岸補強とは?

掘削をしても護岸(川岸)部分が崩れないよう、護岸の根の部分に、例えば鋼矢板を打ち込むなどして補強します。



樋井川を安全な河川に



前原国土交通大臣に樋井川の河川整備を要望する



馬淵国土交通副大臣に樋井川の整備経過の報告を行う